

令和7年度 読書科 年間計画

①読書科の目標・目指す子ども像

目標:読書における見方・考え方を働かせ、読書を通じた探究的な学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 読書から生きて働く知識を習得するとともに、資料の収集の仕方、記録のとり方を身に付けることができるようにする。
- (2) 問題を発見し、読書を通して集めた情報を整理・分析して解決するとともに、自らの考えをまとめ・表現することができるようにする。
- (3) 読書及び読書を通じた探究的な学習の良さを認識し、主体的に取り組むとともに、社会の中で積極的に学び続けていこうとする態度を養う。

目指す子ども像:主体的に読む子ども・問い続ける子ども

②読書科の内容

- (1) 知識及び技能・読書の仕方・情報の収集法・記録のとり方
- (2) 思考力・判断力・表現力・問題発見・問題解決・まとめと表現
⇒調べ学習の課題を自ら発見、成果物を作成、発表の仕方を身に付けさせる

③時数・編成

- ・総合の時間のうち35時間を読書科とする。
- 1、余剰時間 2、総合的な学習の時間 3、教科の時間 *評価あり(記述式)

④指導の原則

- 1、学校全体の取り組みとする(全教員で担当する)
- 2、教員体制を組む
- 3、教科・領域の時間と関連させ、学校図書館を活用する

1. 令和7年度読書科実施計画

	単位時間	備考
朝読書等	21時間(1050 分)程度	毎週30分程度
読書活動	14時間程度	
合計時数	35時間程度	

2. 読書活動の年間実施計画 令和7年度 14時間分

	日時 実施時間	実施内容	担当(中心となる教員)
第1回	6月 1時間	図書館利用指導	国語科
第2回	6月 1時間	お薦めの本の紹介をしてみよう	国語科
第3回	7月 2時間	読書感想文指導	国語科
第4回	8月 3時間	お薦めの本のPOPを作成	各学年の教員
第5回	12月 1時間	百人一首に親しもう	国語科
第6回	1月 1時間	放送による百人一首練習会	国語科
各学年	6月～3月 5時間	テーマを設けた調べ学習(テーマ名は例) 1年:地域を知る 2年:職業を調べる 3年:日本の伝統文化を調べる *成果物を作成し、発表・交流させる。	各学年の教員

3. 朝読書について

① 実施時間 8:30～8:38 読書の時間（8:25 には着席し、読書の準備をするよう指導する）

② 読書以外のことはしない。

宿題やデイリーライフ等の記入はやめるよう指導する。

ただし、定期考査1週間前からは、朝学習の時間としてもよい。

③教員の指導体制

➤ 体制については、学年の状況に応じる。

➤ 朝の打合せが終了したら、すぐに担任は学級に移動する。

➤ 担任は、原則、生徒と同じく読書にあたる。副担任は適宜廊下を巡回して指導に当たる。

➤ 8:30 になったら担任は、生徒の出席状況を確認し出席簿に記入する。

➤ 8:40 のチャイムで読書をやめ、学級文庫をもとの場所に戻させる。

➤ 担任のもと朝の挨拶、打合せ内容の伝達を行う。

④読む本

・基本は自分で用意する。（机の中に入れておいてよい）

・マンガ等校内に持ち込んではならないもの、教科書、参考書は不可とする。

・学級文庫20冊程度を学級に設置。朝読書で読んでよい。8:40 のチャイムでもとの場所に戻させる。

・学級文庫は家には持って帰らせないよう指導する。各クラスで学級文庫の管理を徹底する。